

目次

- 総論
物流総市場18兆円のセグメント別
ポリュームゾーンと成長率
現代物流におけるキーワード
物流各サービスにおける時間軸トレンド
日本のインテグレーションを中心とした物流業界の方向性と評価

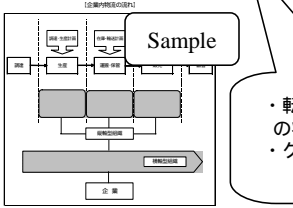
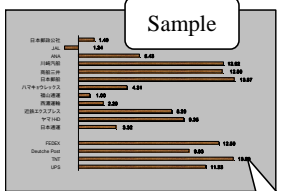
世界・日本のインテグレーター勢力図および評価表

2章 物流の業種別動向と事業展開について

1章 物流業界の動向について

- 1.日本の物流業界にも含む動きが到来
1.1海、空、陸による業種間区別は崩れ始めた
1.2グローバル化が急速に発展
1.3ロジスティックスの台頭
1.4郵政公社民営化が合唱連衡のトリガー
2.低迷している日本物流企業の収益性
2.1縦軸方向縮小として部分最適化を追求
2.2コスト削減の要請を受け、物流企業の収益性は低迷
2.3単なるコストセンターから経営戦略部門へ脱皮する
3.企業間で格差発生、相互補充の必要性に迫られている
3.1事業別、地域別セグメントに格差あり
3.2日本郵船・ヤマトホールディングスが業務提携
3.3送込手から受取手まで一貫したルート形成する
3.3グローバル化による相互補充
3.4グローバル・ネットワーク網を整備する
4.大手日本企業はグローバル・インテグレーション戦略を取っていく

- 4.2グローバル化に対応するための事業領域の拡大
3.特化型プロバイダーを目指すことも選択肢のひとつ
5.明後な企業戦略を立案する～ドイツポストの事例
5.1高収益化企業に成長したドイツポスト
5.2Close White Spots
5.3Size Does Matter
5.4Think globally, Act locally
6.ローバル化達成のためにM&Aは不可欠
6.1国内事業基盤を磐石にする
6.2日本国内からアジア市場に視野を広げる
6.3 M&Aは不可避



1.1特別積み合わせ運送事業市場

- 1.1.1業界の定義
1.1.2参加企業
1.1.3外資系企業の参入
1.1.4沿革
1.1.5生産・流通フロー
1.1.6取引条件
1.1.7監督官庁
1.1.8関連法規
1.1.9規制緩和と動向
1.1.10 IT化動向
1.2特別積み合わせ運送事業市場分析
1.2.1特別積み合わせ運送事業市場規模推移
1.2.2特別積み合わせ運送事業市場規模予測
1.2.3需要分野
1.2.4特別積み合わせ市場の現状
1.2.5特別積み合わせ市場の将来展望
1.2.6新規参入状況
1.2.7倒産状況
1.2.8経営指導

2.宅配便市場

- 2.1宅配便市場構造
2.1.1業界の定義
2.1.2参加企業
2.1.3外資系企業の参入
2.1.4沿革
2.1.5生産・流通フロー
2.1.6取引条件
2.1.7監督官庁
2.1.8関連法規
2.1.9 IT化動向
2.2宅配便市場分析
2.2.1宅配便市場規模推移
2.2.2宅配便市場規模予測
2.2.3需要分野構成
2.2.4宅配便市場の現状
2.2.5市場の将来展望
2.2.6倒産状況
3.オーダーメイド型物流市場
3.1オーダーメイド型物流市場構造
3.1.1業界の定義
3.1.2参加企業
3.1.3外資系企業の参入
3.1.4沿革
3.1.5生産・流通フロー
3.1.6取引条件
3.1.7監督官庁
3.1.8関連法規
3.1.9規制緩和と動向
3.1.10 IT化動向
3.2オーダーメイド型物流市場分析
3.2.1オーダーメイド型物流市場規模推移
3.2.2オーダーメイド型物流市場規模予測
3.2.3需要分野
3.2.4オーダーメイド型物流市場の現状
3.2.5オーダーメイド型物流市場の将来展望
3.2.6新規参入状況
3.2.7倒産状況

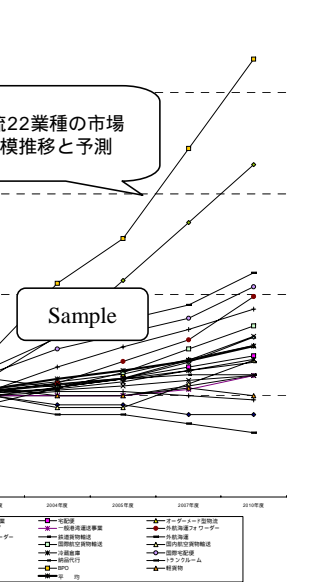
4.フォワーディング (利用運送事業 鉄道・一般港湾運送・外航海運・国際航空貨物輸送)

- 4.1フォワーディング市場構造
4.1.1業界の定義
4.1.2参加企業
4.1.3外資系企業の参入
4.1.4沿革
4.1.5生産・流通フロー
4.1.6取引条件
4.1.7監督官庁
4.1.8監督官庁
4.2フォワーディング市場分析
4.2.1市場規模推移
4.2.1.1鉄道フォワーディング市場規模推移
4.2.1.2一般港湾運送事業市場規模推移
4.2.1.3外航海運フォワーダー市場規模推移
4.2.1.4国際航空貨物フォワーダー市場規模推移
4.2.2市場規模予測
4.2.2.1鉄道フォワーディング市場規模予測
4.2.2.2一般港湾運送事業市場規模予測
4.2.2.3外航海運フォワーダー市場規模予測
4.2.2.4国際航空貨物フォワーダー市場規模予測
4.2.3需要分野
4.2.4市場の現状
4.2.5市場の将来展望
4.2.6新規参入状況
4.2.7倒産状況
5.鉄道貨物輸送、内外航海運、国際・国内航空貨物輸送
5.1鉄道貨物輸送、内外航海運、国際・国内航空貨物輸送産業構造
5.1.1業界の定義
5.1.2参加企業
5.1.3外資系企業の参入
5.1.4沿革
5.1.5取引条件
5.1.6監督官庁
5.2 鉄道貨物輸送、内外航海運、国際・国内航空貨物輸送市場分析
5.2.1市場規模推移
5.2.1.1鉄道貨物輸送市場規模推移
5.2.1.2外航海運市場規模推移
5.2.1.3内航海運市場規模推移
5.2.1.4国際航空貨物輸送市場規模推移
5.2.1.5国内航空貨物輸送市場規模推移
5.2.2市場規模予測
5.2.2.1鉄道貨物輸送市場規模予測
5.2.2.2外航海運市場規模予測
5.2.2.3内航海運市場規模予測
5.2.2.4国際航空貨物輸送市場規模予測
5.2.2.5国内航空貨物輸送市場規模予測
5.2.3需要分野構成
5.2.4市場の現状
5.2.5市場の将来展望
5.2.6経営指導

5.1.2参加企業

Table listing companies and their market share percentages for various logistics categories.

図2V-3 主要物流取扱数推移 (2002年度=100)



6.倉庫市場 (倉庫市場構造)

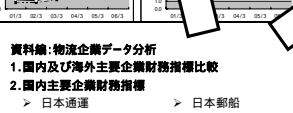
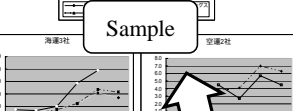
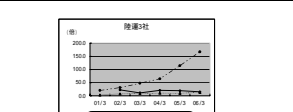
- 6.1倉庫市場構造
6.1.1業界の定義
6.1.2参加企業
6.1.3外資系企業の参入
6.1.4沿革
6.1.5生産・流通フロー
6.1.6取引条件
6.1.7業界団体
6.1.8監督官庁
6.1.9関連法規
6.1.10規制緩和と動向
6.1.11 IT化動向
6.2倉庫市場分析
6.2.1市場規模推移
6.2.1.1一般倉庫市場規模推移
6.2.1.2冷蔵倉庫市場規模推移
6.2.1.3外資系企業の参入
6.2.1.4沿革
6.2.1.5生産・流通フロー
6.2.1.6取引条件
6.2.1.7監督官庁
6.2.1.8監督官庁
6.2.1.9関連法規
6.2.1.10規制緩和と動向
6.2.1.11 IT化動向
6.2.2市場規模予測
6.2.2.1一般倉庫市場規模予測
6.2.2.2冷蔵倉庫市場規模予測
6.2.2.3需要分野構成
6.2.2.4市場の現状
6.2.2.5市場の将来展望
6.2.2.6新規参入状況
6.2.2.7倒産状況
7.国際宅配便市場
7.1国際宅配便市場構造
7.1.1業界の定義
7.1.2参加企業
7.1.3外資系企業の参入
7.1.4沿革
7.1.5生産・流通フロー
7.1.6取引条件
7.1.7業界団体
7.1.8監督官庁
7.1.9規制緩和と動向
7.1.10 IT化動向
7.2国際宅配便市場分析
7.2.1国際宅配便市場規模推移
7.2.2国際宅配便市場規模予測
7.2.3需要分野
7.2.4市場の現状
7.2.5市場の将来展望
7.2.6新規参入状況
7.2.7倒産状況
8.軽貨物配送、バイク便市場
8.1軽貨物配送、バイク便市場構造
8.1.1業界の定義
8.1.2参加企業
8.1.3外資系企業の参入
8.1.4沿革
8.1.5生産・流通フロー
8.1.6取引条件
8.1.7業界団体
8.1.8監督官庁
8.1.9 IT化動向
8.2軽貨物、バイク便市場分析
8.2.1軽貨物、バイク便市場規模推移
8.2.2軽貨物、バイク便市場規模予測
8.2.3需要分野構成
8.2.4市場の現状
8.2.5市場の将来展望
8.2.6新規参入状況
8.2.7倒産状況
8.2.8経営指導

7.2.1国際宅配便市場規模推移

Table showing market scale trends for international parcel delivery services.

図2V-4 主要企業財務指標比較～インテグレーション

Table comparing financial indicators of major logistics companies.



- 資料集: 物流企業データ分析
1. 国内及び海外主要企業財務指標比較
2. 国内主要企業財務指標
3. 海外主要企業財務指標

9.引越し運送事業市場 (引越し運送事業市場構造)

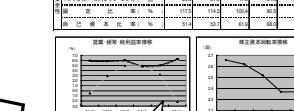
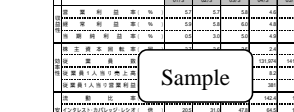
- 9.1引越し運送事業市場構造
9.1.1業界の定義
9.1.2参加企業
9.1.3外資系企業の参入
9.1.4沿革
9.1.5生産・流通フロー
9.1.6取引条件
9.1.7監督官庁
9.1.8関連法規
9.2引越し市場分析
9.2.1引越し市場規模推移
9.2.2引越し市場規模予測
9.2.3需要分野
9.2.4市場の現状
9.2.5市場の将来展望
9.2.6新規参入状況
9.2.7倒産状況
9.2.8経営指導
10.納品代行市場構造
10.1納品代行市場構造
10.1.1業界の定義
10.1.2参加企業
10.1.3外資系企業の参入
10.1.4沿革
10.1.5生産・流通フロー
10.1.6取引条件
10.1.7業界団体
10.1.8監督官庁
10.1.9関連法規
10.1.10規制緩和と動向
10.1.11 IT化動向
10.2納品代行市場分析
10.2.1納品代行市場規模推移
10.2.2納品代行市場規模予測
10.2.3需要分野
10.2.4市場の現状
10.2.5市場の将来展望
10.2.6新規参入状況
10.2.7倒産状況
11.11トラックルームサービス及びその周辺の保管サービス
11.1トラックルームサービス及びその周辺の保管サービス市場構造
11.1.1業界の定義
11.1.2参加企業
11.1.3外資系企業の参入
11.1.4沿革
11.1.5生産・流通フロー
11.1.6取引条件
11.1.7監督官庁
11.1.8監督官庁
11.1.9関連法規
11.1.10規制緩和と動向
11.1.11 IT化動向
11.2トラックルームサービス及びその周辺の保管サービス市場分析
11.2.1トラックルームサービス及びその周辺の保管サービス市場規模推移
11.2.1.1トラックルーム市場規模推移
11.2.1.2レンタルスペース市場規模推移
11.2.1.3 BTO市場規模予測
11.2.2需要分野構成
11.2.2.4市場の現状
11.2.2.5市場の将来展望
11.2.2.6新規参入状況
11.2.2.7倒産状況
11.2.2.8経営指導

11.2.1トラックルーム市場規模推移

Table showing market scale trends for truck room services.

図2V-5 主要企業財務指標比較～インテグレーション

Table comparing financial indicators of major logistics companies.



- 主要企業の財務指標比較 (営業利益率、経常利益率、純利益率、株主資本回転率、従業員1人当たり営業利益、インテグレーション・カレッジ・レシオ、自己資本比率、株価収益率 (PER)、株価株主資本倍率 (PBR)、EV/EBITDA倍率、株価株主資本倍率 (PBR)、総資産利益率 (ROA)、株主資本利益率 (ROE)、総資本回転率、(収益性、効率性、安全性)・(投資指標)セグメント情報 (事業別・所在地別)

3章 物流業個別動向 (3PLと共同配送市場)

- 1.1 3PLと共同配送市場構造
1.1.1業界の定義
1.1.1.1 3PL市場
1.1.1.2共同配送市場
1.1.2物流企業の共同配送参入状況
1.1.3外資系企業の参入
1.1.4沿革
1.1.5生産・流通フロー
1.1.6取引条件
1.1.7監督官庁
1.1.8監督官庁
1.1.9関連法規
1.1.10規制緩和と動向
1.1.11 IT化動向
1.2 3PLと共同配送市場分析
1.2.1 3PL市場規模推移
1.2.1.1 3PL市場規模推移
1.2.1.2共同配送市場規模推移
1.2.1.3共同配送市場規模予測
1.2.1.4市場の現状
1.2.1.5市場の将来展望
1.2.1.6新規参入状況
1.2.1.7倒産状況
1.2.1.8経営指導

2.国際物流市場

- 2.1国際物流市場構造
2.1.1業界の定義
2.1.2参加企業数
2.1.3外資系企業の参入
2.1.4沿革
2.1.5生産・流通フロー
2.1.6監督官庁
2.1.7監督官庁
2.1.8監督官庁
2.1.9関連法規
2.1.10規制緩和と動向
2.1.11 IT化動向
2.2国際物流市場分析
2.2.1国際物流市場規模推移
2.2.2需要分野
2.2.3市場の現状
2.2.4市場の将来展望
2.2.5新規参入状況
2.2.6倒産状況
2.2.7倒産状況
2.2.8経営指導
3.1小口混載貨物輸送市場構造
3.1.1業界の定義
3.1.2参加企業数
3.1.3外資系企業の参入
3.1.4沿革
3.1.5生産・流通フロー
3.1.6監督官庁
3.1.7監督官庁
3.1.8監督官庁
3.1.9関連法規
3.1.10規制緩和と動向
3.1.11 IT化動向
3.2小口混載貨物輸送市場分析
3.2.1小口混載貨物輸送市場規模推移
3.2.2小口混載貨物輸送市場予測
3.2.3需要分野
3.2.4市場の現状
3.2.5市場の将来展望
3.2.6新規参入状況
3.2.7倒産状況
3.2.8経営指導
4.低温物流 (食品、ケミカル、メカニカル等)
4.1低温物流市場構造
4.1.1業界の定義
4.1.2参加企業
4.1.3外資系企業の参入
4.1.4沿革
4.1.5取引条件
4.1.6監督官庁
4.1.7監督官庁
4.1.8監督官庁
4.1.9関連法規
4.1.10規制緩和と動向
4.1.11 IT化動向
4.2低温物流市場分析
4.2.1低温物流市場規模推移
4.2.2低温物流市場予測
4.2.3需要分野
4.2.4市場の現状
4.2.5市場の将来展望
4.2.6倒産状況
4.2.7倒産状況
4.2.8経営指導

発行要領
資料体裁: A4縦 463頁
発行日: 2006年6月30日
定価: 157,500円
(本体価格150,000円、消費税等7,500円)

〔ご注文お問い合わせ先窓口〕
株式会社 デルタアイディ総合研究所
カスタマーセンター
TEL 03-3580-3976 FAX 03-3580-3977